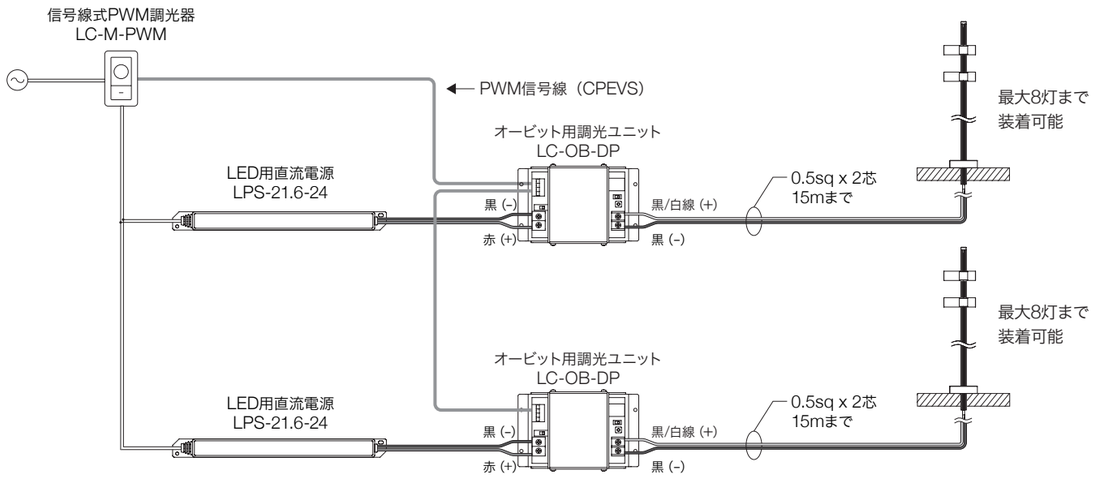
06 複数台同時調光時の配線

PWM信号線式調光器（LC-M-PWMまたは他社製調光器）＋ オービット スタンドを使用する場合



※電源/調光ユニット1台に複数のスタンドを接続してご使用いただけます。灯具は8灯までとなります。

2024.2.26

TOKI CORPORATION
トキ・コーポレーション株式会社

商品のお取り扱いに関する技術的なご相談は、下記にご連絡ください。
〒143-0006　東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレ2F
Tel.03-5763-6121(代表)　Fax.03-5763-6130　www.toki.co.jp/tokistar/

取扱説明書

ORBIT STAND

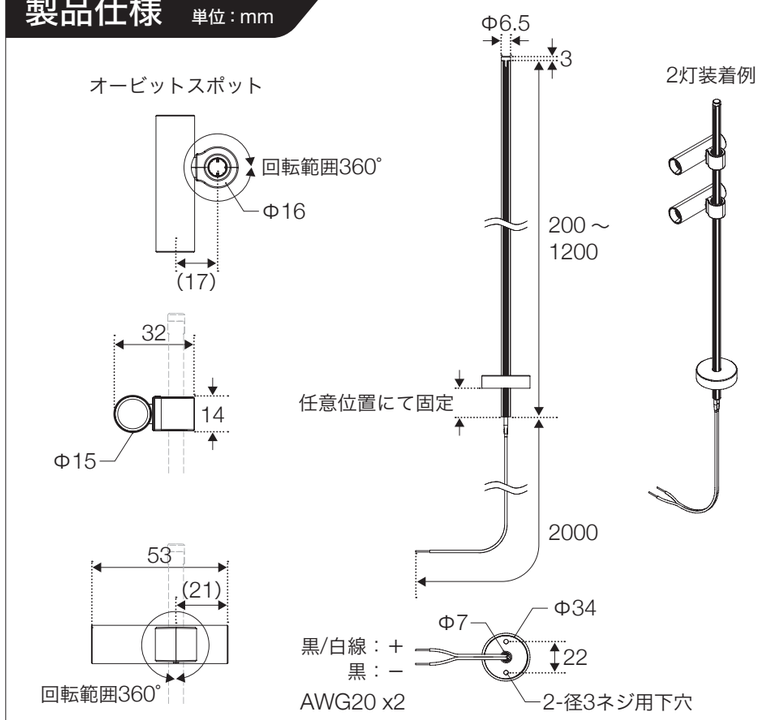
オービット スタンド

品番

OBS01-□□K-□□D-□

光源色　配光　灯体色

製品仕様　単位：mm



光源色

標準	高演色
27K：2700K	HC27K
30K：3000K	HC30K
35K：3500K	HC35K
40K：4000K	HC40K
50K：5000K	HC50K

配光	灯体色
16D：16°	B：ブラック
24D：24°	S：シルバー
30D：30°	

定格電圧	DC24V
消費電力	1.7W/灯
材質	本　体：アルミ、PC シャフト：アルミ、銅、PC 発光部：PMMA
製品重量	本　体：約16g/灯

01 ご使用前にお読みください

- 本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。なお、本取扱説明書は必ず保存してください。
- 出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- 出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- 配線工事および器具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および本取扱説明書に従い行ってください。(不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。)
- 異常（煙や異臭等）を感じたら速やかに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください（感電・火災の原因となります）。
- 分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきにより、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。
- 機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。
- 照射距離が近い時や照射面の状態によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
- 本製品についた汚れは、中性洗剤を軽く含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーなどは使用しないでください。

02 安全にご使用いただくために

本製品はDC24V専用器具です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると、器具が破損します。発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本製品は一般屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。

注意

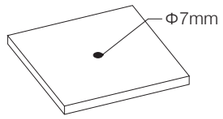
- ⊘周囲温度が0℃～ 40℃の範囲を超える場所
- ⊘周囲湿度が15 ～ 85%RHの範囲を超える、あるいは結露が生じる場所
- ⊘粉塵が多い場所、振動が多い場所
- ⊘可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所（シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生する場合があります。）
- ⊘浴室など湿気の多い場所

※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

03 本器具の取り付け

STEP 1

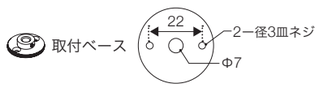
ドリルなどを利用し、Φ7mmのシャフト貫通穴を設けてください。
取付部は、径3ネジが確実に固定できる板厚を確保してください。



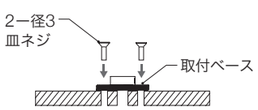
注意 穴は必ず垂直に開けてください。
穴が傾いていると、スタンドが傾くことがあります。

STEP 2

開口したら、取付ベースを固定します。「表側から固定」と、「裏側から固定」のどちらかを選択します。固定する際は、開口穴の芯と取付ベースの穴にズレが生じないよう注意してください。

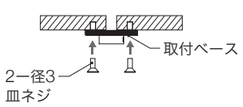


表側から固定



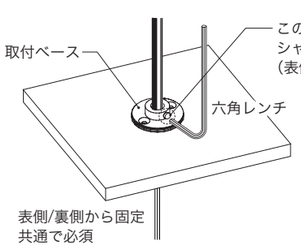
裏側から固定

注意 貫通穴小口に乱れがあると目立ちますのでご注意ください。
ネジが表側に貫通しないようにネジ長さにご注意ください。



STEP 3

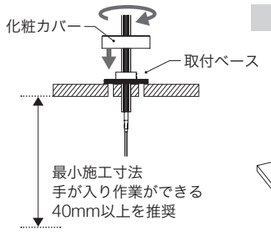
取付ベース固定後、シャフトを穴に通し、長さを調節したら六角レンチ（付属）を使用し、取付ベース側面のイモネジを締めてシャフトを固定します。

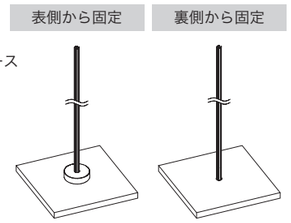


イモネジはこの部分に
当たるようにしてください。
イモネジが導体（銀色の部分）に
当たらないようご注意ください。

STEP 4

シャフトを固定後、「表側から固定」の施工をした場合、化粧カバーを上から被せ、回して取り付けます。「裏側から固定」の施工をした場合は、化粧カバーは必要ありません。



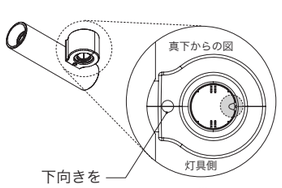


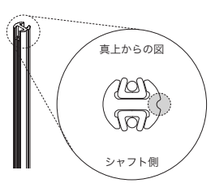
仕上がりイメージ図

STEP 5

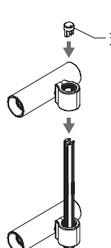
次にシャフトに灯具を通して装着していきます。この時、灯具には上下の向きがあるので、印が下にくるようにしてください。また、シャフトの凹凸に合うように灯具を合わせてから通すようにしてください。
1つのシャフトに最大8灯まで装着が可能です。

最後に天面キャップを付けて取り付けが完了です。

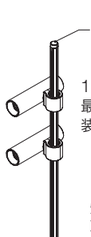




部分の凹凸を合わせてから灯具をシャフトへ



注意
シャフトに灯具を通す際は、灯具を強引にスライドさせたり、何度も上下に擦るようなことはしないでください。不点や器具の破損に繋がります。

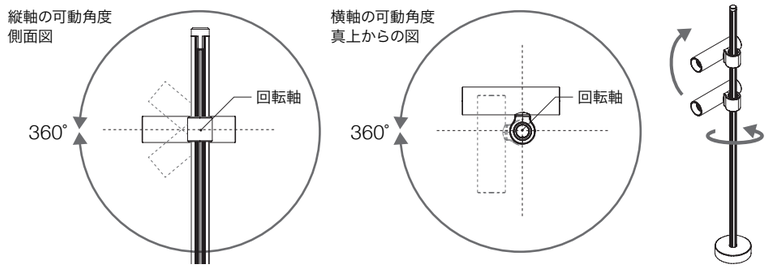


灯具を取り外す際は、
取り付けとは逆の手
順で行ってください。

注意

- ⊘ガラスケースなど、狭いところに取り付ける場合は、通気に十分配慮し、周囲温度を40 度以下に保ってください。
- ⊘発光部から被照射物までは100mm 以上あけてください。被照射物の変色・変質を招くおそれがあります。
- ⊘施工の前に、必ず点灯検査を行ってください。
- ⊘取り付けの際、工具などで灯具を傷つけないでください。
- ⊘製品のとがった部分で手などを傷つけないようご注意ください。
- ⊘灯体のシャフト部分に強い力が加わらないようにしてください。灯体の折れや断線、脱落の原因となります。

04 可動角度について



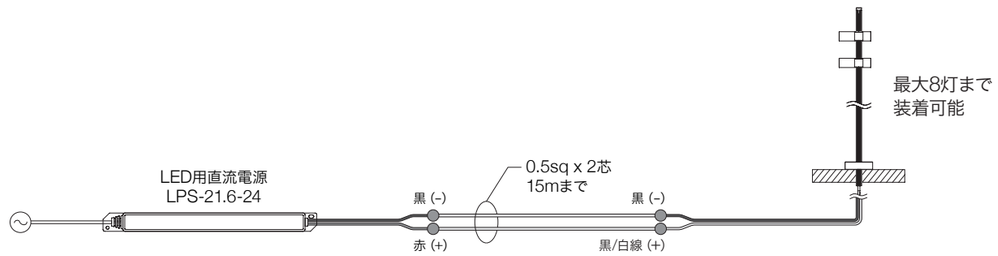
オービット スタンドは灯具の首振りで光源向きの調整が可能です。シャフトは回転しませんのでご注意ください。
角度を変える際は、シャフトを支えながら、灯具を縦軸/横軸方向に静かに首振りを行ってください。

灯体の交換について

オービット スタンドは光源色や配光の異なる別灯体への交換や、場に応じて灯具数を変更することができます。

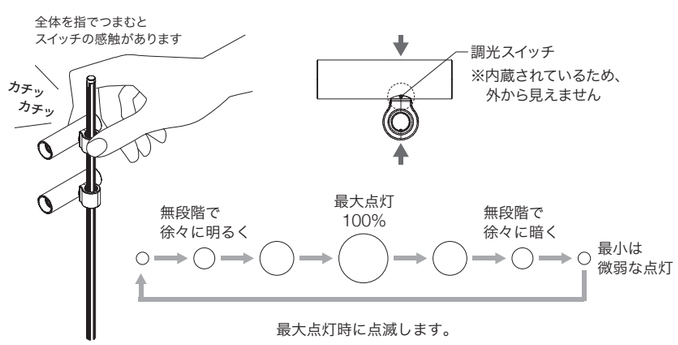
注意
- ⊘無理な力を加えて、シャフトを曲げたり回転させたりしないでください。共に断線や故障の原因となります。

05 電源と配線



注意
- ⊘電源の接続灯数を超えた数量の灯具を取り付けないでください。
- ❗点灯中の器具は熱くなっておりますのでご注意ください。本体が温まっている際に調光する場合は低温やけどを防止するため手袋を装着してください。

個別調光について

- ・オービット スタンドは1灯ずつ個別に調光することが可能です。図で示した部分の調光スイッチ短く押すとON/OFFが切り替わり、長押しすることで無段階で明るさの調節ができます。お好みの明るさになってからスイッチを離すと、その時の明るさが保たれます。
- ・調光後に電源をOFFにし、再びONにした際は、前回設定した明るさでの点灯となります。(ラストメモリー機能)

複数台同時の調光（外部調光器による調光）は、PAGE 4をご確認ください。